

令和7年度第1回経営協議会議事要録

日 時 令和7年6月18日(水) 13時30分～15時20分
場 所 宇都宮大学本部第一会議室
出席者 池田、飯塚、飯村、大川、北村、松下、吉田
吉澤、横田、松金、鈴木、米田の各委員
陪 席 富田監事、溝口監事、佐藤副学長、
長谷川データサイエンス経営学部長、横尾地域デザイン科学部長、中村国際学部長、
松村共同教育学部長、杉原工学部長、山根農学部長、湯上地域創生科学研究科長

議事に先立ち、学長から、参考資料に基づき、経営協議会委員及び新学部長の紹介、令和7年度における理事等の担当業務等並びに令和7年度の本会議開催予定について説明があった。

また、国立大学法人宇都宮大学経営協議会規程第5条第2項に基づき、学長に事故あるときに職務を代行する者として、総括理事である吉澤理事を指名する旨説明があった。

続いて、令和6年度第5回経営協議会議事要録(案)を確認し、承認した。

【審議事項】

1. 令和6年度決算(案)について

横田理事及び財務部長から、資料1に基づき、令和6年度決算(案)について説明があり、審議の結果、資料を一部修正の上、原案のとおり承認した。

2. 令和8年度概算要求について

横田理事から、資料2に基づき、令和8年度概算要求について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. キャンパス投資年次計画の変更について

横田理事から、資料3に基づき、キャンパス投資年次計画の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

【報告事項】

1. 令和6年度資金運用状況について

学長及び横田理事から、資料4に基づき、令和6年度資金運用状況について報告があった。

(飯村委員)

安定性という意味では国債も検討してはどうか。

2. 陽東キャンパスの土地の有効活用について

横田理事から、資料5に基づき、陽東キャンパスの土地の有効活用に伴う土地貸付公募の実施について報告があった。

(飯村委員)

ショッピングセンターなどの設置により多数の人がキャンパス内に入構することで、学生の

修学環境に支障が生じないか懸念されるが、様々な業者と調整して進めてもらいたい。

また、経済的な視点も重要であるが、大学の魅力として高校生の視点もきちんと押さえておく必要がある。

(飯塚委員)

定期借地権のみとしているのには理由があるのか。

⇒(嶋田部長) 国立大学法人法で定められている。

3. 令和7年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について

横田理事から、資料6に基づき、令和7年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について報告があった。

(飯村委員)

未来農学共創センター(案)の設置に伴う新規教員配置も踏まえ、当該プロジェクトに関連した入学者の確保など、引き続き入学者増加について検討を進めていただきたい。

(松下委員)

女子学生の入学者の傾向はどのような状況か。

⇒(横田理事) 女子学生が少ない学部の代表である工学部では増加している。高校生向けに宣伝活動をした成果と考えている。

女子枠についても検討したが、入試の難易度が高くなってしまう恐れがあること、及び女子学生が着実に増加していることから見送っている状況である。

4. 令和6年度卒業・修了者の進路状況について

横田理事から、資料7に基づき、令和6年度卒業・修了者の進路状況について報告があった。

5. 令和6年度国立大学法人宇都宮大学監事監査意見(報告)書及び監査報告(法令準拠書類)について

富田監事から、資料8に基づき、令和6年度国立大学法人宇都宮大学監事監査意見(報告)書及び監査報告(法令準拠書類)について報告があった。

(飯村委員)

科研費の採択率について、どのような施策を考えているのか、応募率との関係性について教えていただきたい。また、研究時間の確保に関する施策についても進めていただきたい。

⇒(溝口監事) 科研費の採択については、大学が、学術研究上どのようなポジションにあるかが一番判断できる指標である。

複数年の採択がされている者は応募できないという制約もあるため、既に採択されているか否かによって申請率が変わってくる。

また、いかにして研究時間を確保していくかの施策も重要と考えている。

(学長) 研究時間の確保については、教育カリキュラムの見直し、各部局における取組等を進めていきたい。

(松下委員)

データサイエンス経営学部については地元の関心が高いと考えられるが、概ね授業に対する満足度が高いようであるものの、留年状況や学生間のレベルの差などの状況について教えていただきたい。

⇒(長谷川学部長)進級については、自動的に3年次までは進級するシステムとなっているので今のところ問題はないものの、出席率の低い学生が2～3名いることから、手厚く指導していきたい。

6. 令和7年度宇都宮大学監事監査計画について

富田監事から、資料9に基づき、令和7年度宇都宮大学監事監査計画について報告があった。

7. 各種会議の見直しについて

学長から、資料10に基づき、経営協議会及び学長選考・監察会議の体制見直しについて報告があった。

引き続き、学長から、本件について7月末を期限として意見集約を行いたい旨の説明があった。

(飯村委員)

学長選考・監察会議については、学長を選考する会議であるとの位置づけから、大学全体を代表する方々を選出するという考え方は重要である。また、教員数と職員数を踏まえると職員の代表を選出するという考え方も、多様な意見を集約するという観点から必要ではないかと考えられる。

8. その他

学長から、報告資料その他1に基づき、日経 CAREER MAGAZINE「価値ある大学就職力ランキング 2025>>2026」について報告があった。

以上